

事業所名 グループホーム マリンの家

作成日 : 平成 30 年 12 月 2 日

評価結果

市町提出日 : 平成 30 年 12 月 4 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	事業所としての「看取りのマニュアル」を作り、職員の研修や体制づくりも早急に整え、取り組んでいく。	事業所として看取りについて、できることできないことを早い段階から家族に説明し意識づけをしてもらう。職員会議の時などに研修時間を設けていき、職員間で統一したケアに取り組んでいく。	6 か月
2	23	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努め、その時々々の状況や要望に合わせ、柔軟な対応をしていく。	会話の機会を増やし、信頼関係を築き、本人が思いを訴えやすいような環境をつくる。家族の面会時にコミュニケーションを図り家族の要望にも対応していく。	12 か月
3	6	身体拘束をしないケアの実践	行動の制限、不適切なケアの廃止。職員の接遇面への資質向上を図る。	何気なく行っている日常の中でも利用者にとって拘束に繋がるような行動や言葉を見直し、事例が出た時には職員間で話し合い、拘束しない支援に取り組んでいく。	12 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。